

Vienna Johann Strauss Orchestra New Year Concert 2017

ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団 ニューイヤーコンサート2017

ワルツ「美しく青きドナウ」／ワルツ「春の声」／
加速度ワルツ／鍛冶屋のポルカ／
喜歌劇「こうもり」より「侯爵様、あなたのようなお方は」 他

※演奏曲目は変更となる可能性があります

指揮・ヴァイオリン：
ヨハネス・ヴィルトナー
© Dieter Nagl

ソプラノ：
クラウディア・ゲーベル
© piaclo di

本場ウィーンのニューイヤーがやってくる!

ワルツ王ヨハン・シュトラウス2世創設の楽団が贈る 美しく華やかな新年の調べ

2017年 **1月6日(金)** 18:30 開場 / 19:00 開演

福岡シンフォニーホール (福岡市中央区天神1-1-1アクロス福岡1F)

料金: S席8,500円 / A席7,500円 / B席6,000円 / C席5,000円

※税込 / 全席指定 ※未就学児入場不可 ※有料託児サービス有 (詳しくは裏面をご覧ください)

チケット取扱

- アクロス福岡チケットセンター 092-725-9112
- ヨランダオフィス・チケットセンター 0570-033-337 (ナビダイヤル) / 092-406-1771
- チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード 305-847]
- ローソンチケット 0570-000-407 [Lコード 82466]

特別協賛
主催 / TVQ九州放送 協賛 / (公財) アクロス福岡 特別協賛 / 株式会社千鳥屋
後援 / オーストリア大使館 / オーストリア文化フォーラム
福岡県、福岡県教育委員会、福岡市、福岡市教育委員会、(公財) 福岡市文化芸術振興財団

[お問合せ] ヨランダオフィス・チケットセンター: 0570-033-337 (ナビダイヤル) tel: 092-406-1771

愛情のお菓子
千鳥屋
CHIDORIYA
1630

TVQ九州放送

【ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団】

Vienna Johann Strauss Orchestra

1844年、弱冠19歳の“ワルツ王”ヨハン・シュトラウス2世により結成されたウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団。その後、オーストリア併合や第2次世界大戦により活動休止を余儀なくされていましたが、1966年にヨハン・シュトラウス2世の孫であるエドゥアルト・シュトラウスを初代指揮者に招き活動を再開。その後もウィーン・フィルのコンサートマスターのボスコフスキーがその名声を引き継ぎ、現在も真のウィンナ・ワルツを演奏する楽団としてウィーン楽友協会にて定期公演を持っています。



—プログラム—

- *ヨハン・シュトラウス II: 喜歌劇「ジブシー男爵」序曲
- *エドゥアルト・シュトラウス I: ポルカ・シュネル「ブレーキをかけずに」 op. 238
- *ヨハン・シュトラウス II: 喜歌劇「こうもり」より「侯爵様、あなたのようなお方は」[歌付]
- *ヨハン・シュトラウス II: 加速度ワルツ op. 234
- *ヨハン・シュトラウス II: ポルカ・シュネル「さあ、行こう!」 op. 383
- *ヨハン・シュトラウス II: ワルツ「春の声」 op. 410
- *ヨーゼフ・シュトラウス: アレグロ・ファンタスティーク
- *ヨハン・シュトラウス II: ワルツ「ウィーン気質」 op. 354
- *フランツ・レハール: オペレッタ「ジュディッタ」より「私の唇は熱いキスをする」[歌付]
- *ヨーゼフ・シュトラウス: 鍛冶屋のポルカ op. 269
- *ヨハン・シュトラウス II: 歌劇「騎士パズマン」より「チャルダッシュ」 op. 441
- *ヨハン・シュトラウス II: ワルツ「美しく青きドナウ」 op. 314

※やむを得ない事情により出演者、曲目、曲順が変更になる場合があります。予めご了承下さい。



©Lukas Beck

指揮・ヴァイオリン:ヨハネス・ヴィルトナー

Conductor & Violin Johannes Wildner

元ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団のヴァイオリニスト。サンクトペテルブルク・フィルハーモニー管弦楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、バイエルン放送交響楽団、北ドイツ放送交響楽団、ドレスデン・フィルハーモニー管弦楽団、ウィーン交響楽団などを指揮。2008年よりウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団への客演でウィーン楽友協会ホールにて好評を博す。オペラの指揮にも力を注ぎ、アレーナ・ディ・ヴェローナ「カルメン」、新国立劇場「こうもり」など各地で大成功をおさめた。



©piacodi

リリック・コロラトゥーラ・ソプラノ:
クラウディア・ゲーベル

Lyrical coloratura soprano Claudia Goebel

2011年ウィーン・フォルクスオーパーと出演契約を結び、ヘンゼルとグレーテル、魔笛、フィガロの結婚等に出演。フィンランド国立歌劇場、リンツ州立劇場、グラーツ歌劇場にも出演を重ね活躍中。コンサート活動に関しては、ウィーン放送交響楽団、ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団等とウィーン楽友協会にて共演。

【これまでご来場いただいたお客様の声】

- ・もう一度聴きたい!とても楽しかった! (30代・女性)
- ・定番の選曲が多く良い正月を迎えられました (60代・男性)
- ・とにかく楽しいコンサートでした!次回も必ず来ます! (60代・女性)
- ・このオーケストラを聴くのが正月の風物詩となりました (男性)
- ・音楽が好きなたちが一つになった気がした (女性)

※アンケートより抜粋

託児サービスのご案内

託児サービス(生後4ヶ月から小学校入学前のお子様)をご希望の方は、チケットご購入の後、右記にお申し込みください。受付は公演前日(土・日・祝日は受付を行いません)までですが、定員になり次第締め切らせていただくことがあります。

(株)テノサポート (平日9:00~18:00)

0120-8000-29 tel.092-263-3580

なお、託児料の一部としてお子様一人につき1000円(消費税込)をご負担いただきます。

チロリアンで結ばれた
オーストリア・チロル州と九州・千鳥屋のご縁

1980年代初頭に日本を訪れたオーストリア政府観光局の関係者数人が、タクシーの中で流れていたラジオのコマーシャルソングで「チロリアン」「チロリアン」と歌っていることに驚き、その後千鳥屋が「チロリアン」というチロル州をイメージしたお菓子を製造販売していることがわかったそうです。これがご縁となりチロル州を日本で宣伝してくれた功績を記念して、千鳥屋とオーストリア・チロル州政府の間で1986年に業務提携が結ばれました。

1962年、チロリアン誕生以来の快挙でした。先代社長のモットー「お菓子は世界の架け橋だ」の精神のもと、千鳥屋総本舗が焼くオリジナル・チロリアンが、今日も日本や世界のどこかでみんなの笑顔をつくっています。

チロリアンは、千鳥屋総本舗の登録商標です。

